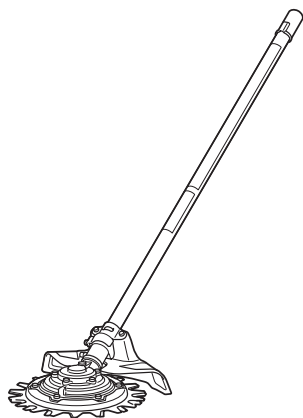




取扱説明書

ロータリーハサミ刃 アタッチメント

モデル EM407MP



このたびはロータリーハサミ刃アタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	2
注意ラベル	7
各部の名称および標準付属品	8
各部の取り付け方	9
・ 組み立て、取り付け全般の注意事項	
・ ロータリーハサミ刃アタッチメントの取り付け方	
・ ロータリーハサミ刃アタッチメントの取りはずし方	
ご使用前の準備	11
・ 飛散防護カバーの取り付け方	
使い方	12
・ 本製品の持ち方	
・ 刈払作業	
保守・点検について	16
・ ドライブシャフトへのグリスの補給および保管	
・ ギヤケースへのグリスの補給	
・ 異物の除去	
・ ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け・取りはずし方	
・ ロータリーハサミ刃（刈刃）の研磨	
・ お手入れ	
・ 故障かな？と思ったら	
主要機能	29

安全上のご注意

注意文の  警告 ・  注意 ・  注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

- 1** ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分ご理解の上、ご使用ください。
 - ・ 本製品の取り扱い知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 2** 本製品は雑草の刈り払いを目的とした製品です。この目的以外には、使用しないでください。
 - ・ 目的以外で使用されますと、けがや事故の原因になります。また本製品の寿命を縮めます。
- 3** 枝打ちなどの作業はしないでください。
 - ・ けがや事故の原因になりますので腰より高い位置での作業はしないでください。
- 4** 袖や裾の締まりのよい服装をしてください。また、手ぬぐいやタオルを首から下げて作業しないでください。
 - ・ 回転部に巻き込まれけがの原因になります。
- 5** 長袖、長ズボンを着用してください。
 - ・ 肌を露出していると、けがのリスクが高まります。
- 6** 保護帽（ヘルメット）、耳栓、保護メガネ（ゴーグル）、防振手袋、滑り止めの付いた安全靴、すね当てなどの保護具を着用してください。
 - 保護帽（ヘルメット）**
 - ・ 転倒や頭上の木の枝、落下物などから頭を保護するため、保護帽を着用してください。
 - 耳栓**
 - ・ 騒音から聴覚を保護するため、耳栓などの保護具を着用してください。
 - 保護メガネ（ゴーグル）**
 - ・ 刈刃から飛んでくる物から目を保護するため、保護メガネを着用してください。
 - 防振手袋**
 - ・ 手の保護のため、防振手袋を着用してください。
 - 安全靴**
 - ・ 刈刃部から飛んでくる物から足を保護するため、底に滑り止めの付いた安全靴（先しん入り）を着用してください。
 - すね当て**
 - ・ 刈刃から飛んでくる物から足を保護するため、すね当てを着用してください。

⚠ 警告

- 7** 本製品を他人に貸す場合は、取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むよう指導してください。また、子供には本製品を貸さないでください。
 - ・ 本製品の取り扱いの知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 8** 誤った部品を取り付けたり改造をしないでください。
 - ・ 思わぬ事故の原因になります。
 - ・ 刈刃は当社指定のものをご使用ください。
- 9** 不意な始動は避けてください。
 - ・ バッテリーを本製品に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 10** 使用前にネジのゆるみや欠落した部品などがないか確認してください。
 - ・ 不完全な本製品を使用するとけがの原因になります。
- 11** 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- 12** ロータリーハサミ刃専用の刃物（刈刃）以外を使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
- 13** 運搬時や格納時、休憩時は刃物（刈刃）カバーを必ず取り付けてください。
 - ・ けがの原因になります。
- 14** 使用しないときは、刃物（刈刃）カバーを取り付けてバッテリーを取りはずし、お子様の手の届かない場所または鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・ けがの原因になります。

⚠ 警告

- 15** 休憩時など本製品から離れるときは、必ずスイッチを切り、バッテリーおよびコネクタを本製品から抜いてください。
 - ・ バッテリーを本製品に差したまま放置すると、事故の原因になります。
- 16** 本製品は立て掛けて保管しないでください。
 - ・ 不意に倒れて思わぬ事故を引き起こす可能性があります。
- 17** 運搬時、保管時には、必ずスイッチを切り、バッテリーおよびコネクタを本製品から抜いてください。
 - ・ バッテリーを本製品に差したまま放置すると、事故の原因になります。
- 18** 充電工具の保守点検をしてください。可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
- 19** 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に電動工具の修理を行ってください。
- 20** 充電工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して傷害の恐れがあります。
- 21** 本製品は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体への負担にご注意ください。

警告

- 22** 作業する箇所に電線管、水道管やガス管など埋設物がないことを作業前に十分確かめてください。
- ・埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- 23** 可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所で使用しないでください。
- ・充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 24** 本製品を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
- ・故障や感電、けがの原因になります。
 - ・その他の注意事項は、ロータリーハサミ刃アタッチメントを取り付けるお手持ちの製品の取扱説明書をご参照ください。

注意ラベル

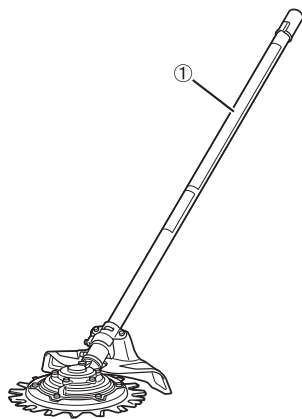
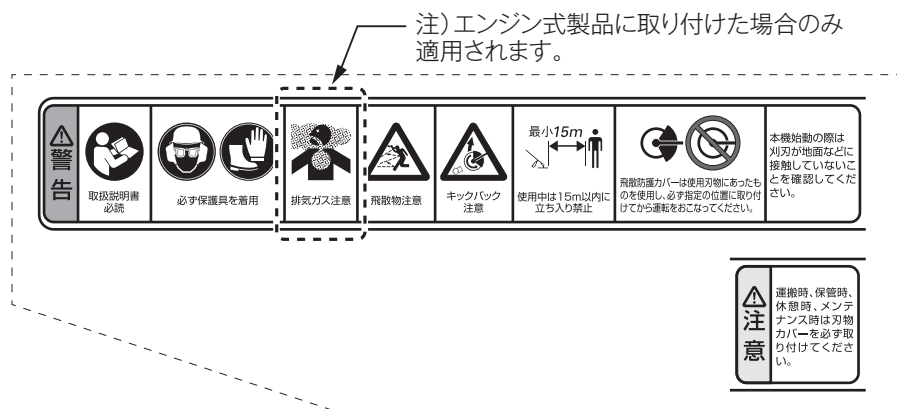
安全に使用していただくために、本製品には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください。

注意ラベルははっきりと見えるように、常にきれいにしておいてください。

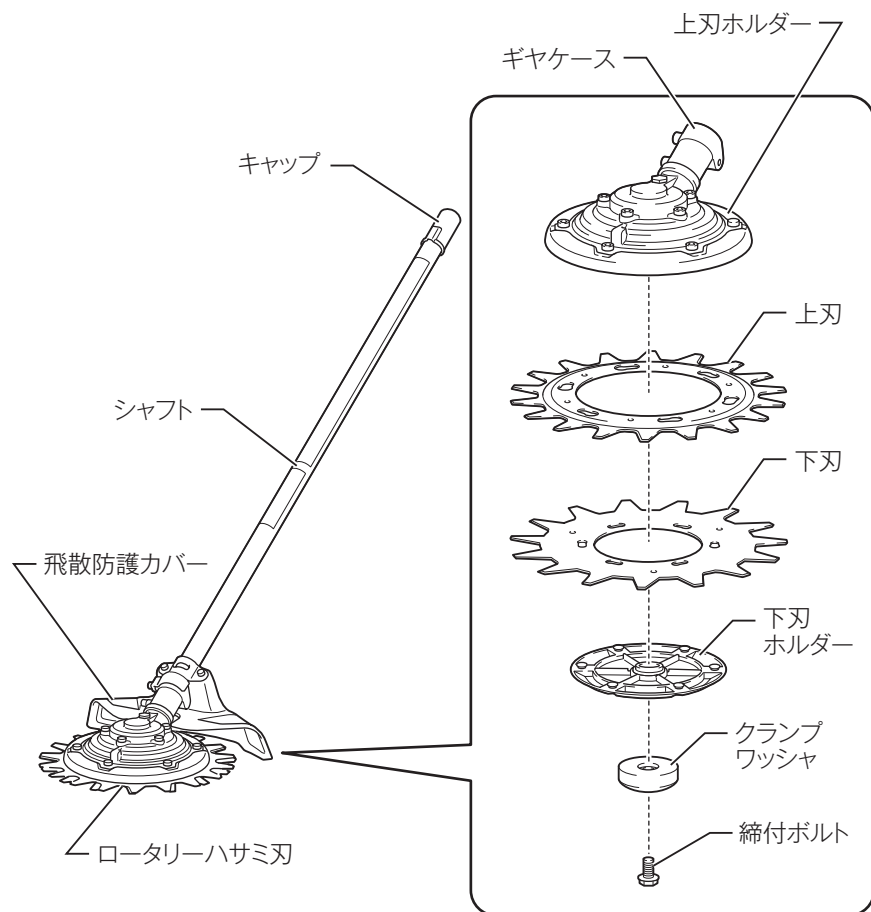
本製品に貼ってあるラベルが汚れ、破れなどで読めなくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。またラベルが貼られている部分を交換する場合は、ラベルも新しいものと交換し、貼り付けてください。

ラベルの手配はお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

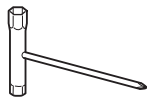
貼り付け位置：①



各部の名称および標準付属品



標準付属品



ボックスレンチ13-19



六角棒スパナ4



刃物(刈刃)カバー

各部の取り付け方

組み立て、取り付け全般の注意事項

⚠ 警告

本製品の組み立てや付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

・ 本製品が作動して、けがの恐れがあります。

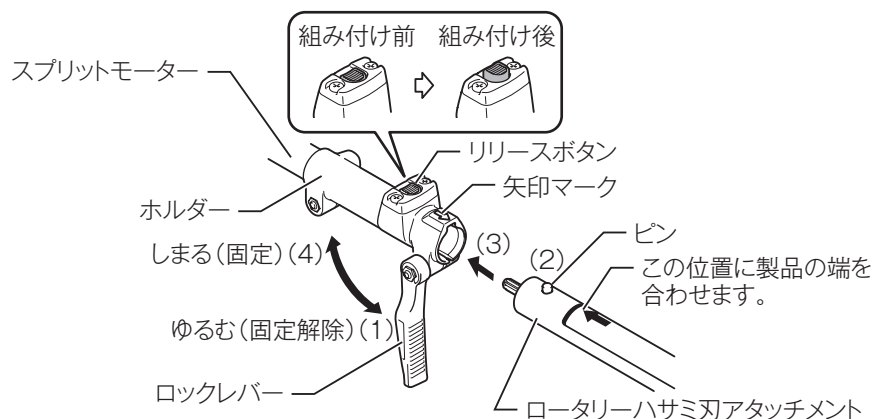
付属品を確実に取り付けてから作業してください。

ロータリーハサミ刃アタッチメントの取り付け方

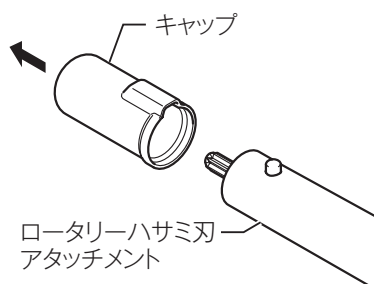
⚠ 警告

ロータリーハサミ刃アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

・ 本製品が作動して、けがの恐れがあります。



1. ロータリーハサミ刃アタッチメントのキャップを取りはずします。

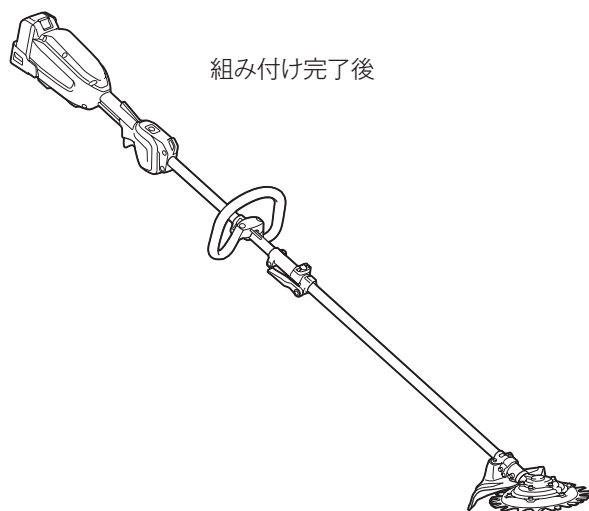


各部の取り付け方

2. スプリットモータのロックレバーを（1）の方向に動かし、ゆるんでいることを確認します。
3. 矢印マークにロータリーハサミ刃アタッチメントのピンの位置を合わせます。
4. ロータリーハサミ刃アタッチメントのシャフトをホルダーの奥まで差し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
 - ・ リリースボタンが上がるとホルダーから抜けなくなります。
5. ロックレバーを矢印（4）の方向に動かし、しっかり固定します。

注

- ・ シャフトが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。
また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。



ロータリーハサミ刃アタッチメントの取りはずし方

- ・ 取りはずすときは、ロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押してロータリーハサミ刃アタッチメントを抜いてください。

ご使用前の準備

飛散防護カバーの取り付け方

⚠ 警告

ロータリーハサミ刃（刈刃）には、付属品の飛散保護カバーを使用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

飛散防護カバーをはずした状態で使用しないでください。

- ・ 事故やけがの恐れがあります。

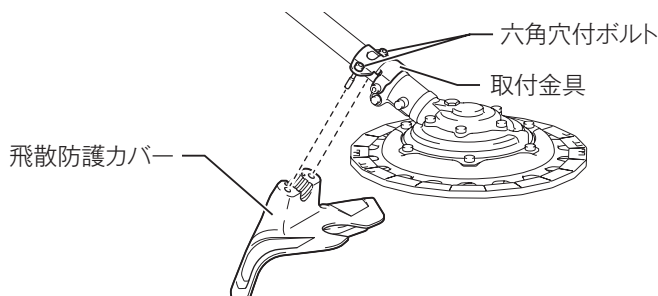
ロータリーハサミ刃専用の刃物（刈刃）以外を使用しないでください。

- ・ けがの原因になります。

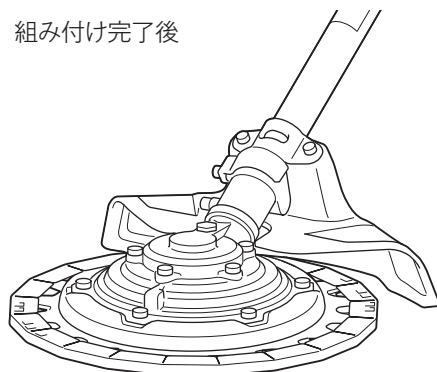
飛散防護カバーは必ず指定の位置に取り付けて使用してください。

- ・ 飛散防護カバーを取り付けなかったり、指定の位置に取り付けずに使用しますと小石などが飛散した場合、けがの原因になります。

- ・ 取付金具に飛散防護カバーを2本の六角穴付ボルトで取り付け、六角棒スパンでしっかり締め付けてください（2本とも均等に締め付けてください）。



組み付け完了後



本製品の持ち方

⚠ 警告

本製品は身体の右側に、両手で保持してください。

本製品の操作は慎重に行ってください。

近くにいるほかの人に本製品が接触しないように注意してください。

スプリットモータに付属されている肩掛けバンドを必ず着用してください。

フックおよびバックルを引っ張って抜けないことを確認してください。

- ・ けがや事故の原因になります。

- ・ 肩掛けバンドを身につけ、両手で保持します。



使い方

刈払作業

■ 作業方法

⚠ 警告

ロータリーハサミ刃（刈刃）に雑草などがからみついたときは、必ず電源スイッチを切った後、バッテリーを本製品から抜きロータリーハサミ刃（刈刃）の回転が停止したことを確認してから取り除いてください。

- ・ロータリーハサミ刃（刈刃）が回ったままではけがの原因になります。

ロータリーハサミ刃（刈刃）で打つ、たたくなどの方法で刈払作業をしないでください。

- ・跳ね返りやロータリーハサミ刃（刈刃）が破損し事故の原因になります。

雨上がりなど足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。またハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。

- ・転倒してけがの原因になります。

草刈りする場所にある小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。

- ・使用中、ロータリーハサミ刃（刈刃）が障害物に当たると、障害物の飛散、本製品の跳ね返り、ロータリーハサミ刃（刈刃）の破損などにより事故の原因になります。

地面や硬いものに接触すると、製品が予期せぬ動きをする場合があります。

使用中は半径 15 m 以内に他の人や動物などを近づけないでください。また、2 人以上で作業を行うときはお互いに 15 m 以上の間隔を取り、監督者を置いてください。使用中、15 m 以内に他の人や動物などが近づいた場合は、直ちに本製品を停止し作業を中止して注意をうながしてください。

- ・不用意に他の人や動物などを近づけると事故の原因になります。

悪天候時は作業しないでください。

- ・落雷する恐れがあります。

注

- ・ロータリーハサミ刃（刈刃）は上刃と下刃の回転方向が異なります。

使い方

⚠ 警告

本製品は雑草の刈り払いを目的とした製品です。この目的以外には使用しないでください。

- ・ 肩掛けバンドを着用して身体の右側に吊ってください。
- ・ 両手で本製品を保持し、両足に均等に体重がかかるように足を開いてください。
- ・ ローターハサミ刃（刈刃）を地面から浮かし、刈払作業に合った適当な回転数にします。ロータリーハサミ刃（刈刃）の回転数が低すぎますと、雑草がロータリーハサミ刃（刈刃）にからみつくことがあります。草の種類、密集度に応じて回転数、刃を振る速度を調整してください。



- ・ 刈払機は、身体の周りを左右へ回すようにしながら前進し、雑草を刈ってください。
- ・ 作業中に異物や刈り草などが巻き付いて、刃の回転が止まったり、著しく回転速度が下がったりしたときは、必ず電源スイッチを切った後、取り除いてください。

また、異物などが上下刃の間に入り込む場合があります。異物などが溜まったまま作業を続けると、故障の原因になりますので取り除いてください。

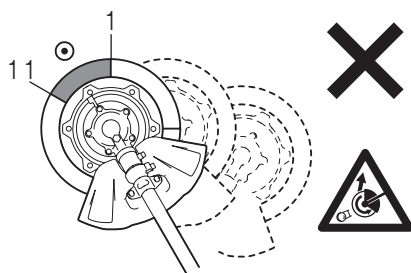
除去方法は、17 ページを参照してください。



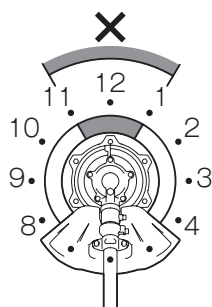
使い方

- キックバック現象が起きにくい刈刃の位置で刈払作業をしてください。
刈刃が硬いものに接触すると、刈刃の回転で障害物を駆け上がる力が働いて、本製品が大きくはね上がるキックバック現象が発生することがあります。

本製品を時計に見立てた場合、刈刃の 11 時から 1 時の範囲で刈払作業を行うと特にキックバック現象が起きやすくなります。



刈払作業は刈刃の 8 時から 11 時の範囲と 1 時から 4 時の範囲で行い、11 時から 1 時の範囲は使用しないでください。



- 雑草が高く繁っているときは、まず雑草を高く刈って障害物がよく見えるようにしてからもう一度刈り取ってください。

保守・点検について

⚠ 警告

保守・点検を行う際には、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ・ スwitchを入れたまま行くと、事故の原因になります。

運転停止直後はギヤケースの温度が高くなっています。

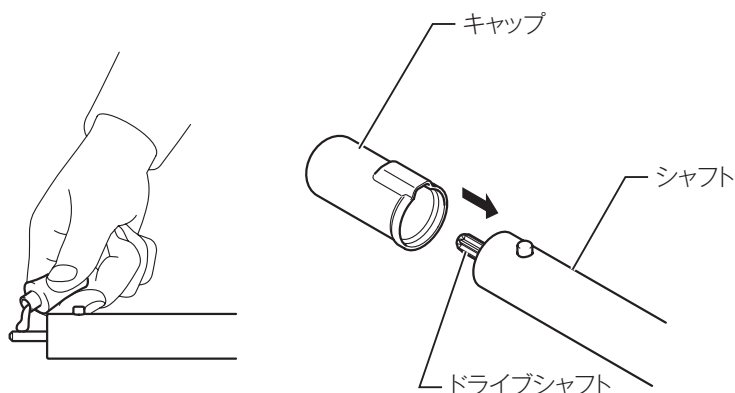
- ・ 十分に冷えてからグリスの補給を行ってください。やけどをする恐れがあります。

保守・点検、保管時は刃物（刈刃）カバーを必ず取り付けてください。

- ・ けがの原因になります。

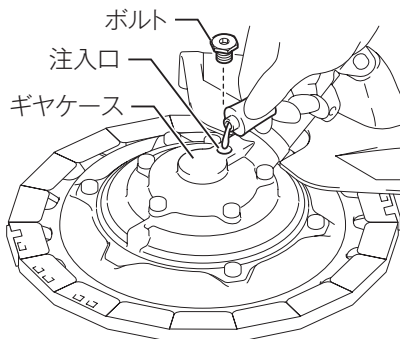
ドライブシャフトへのグリスの補給および保管

- ・ ロータリーハサミ刃アタッチメントへのグリス（マキタグリス N No. 2）の補給は作業 30 時間毎に行ってください。
- ・ 保管する際はシャフトの先端にキャップをかぶせてください。



ギヤケースへのグリスの補給

- ・ ギヤケースの注入口のボルトを取りはずして、グリス（マキタグリス N No. 2）を作業 50 時間毎に補給してください。



異物の除去

⚠ 警告

上刃ホルダー、下刃ホルダーの間やピンに異物が付着していないか作業前に必ず点検してください。

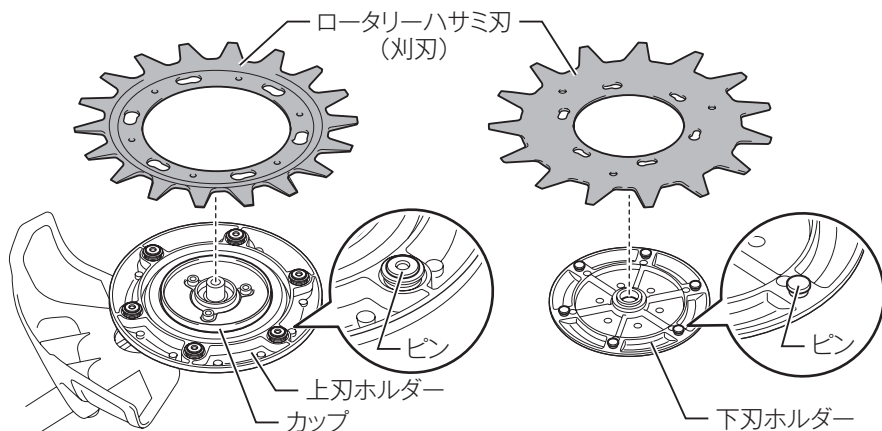
異物の除去は定期的に行ってください。

- ・異物が溜まったまま作業を続けると、故障の原因になります。

1. 上刃ホルダーと下刃ホルダーに付着した刈り草や異物を除去します。
2. ロータリーハサミ刃（刈刃）を取りはずします（18 ページ参照）。
3. ブラシなどでロータリーハサミ刃（刈刃）やホルダーのピンなどに付着した異物を除去します。
4. カップの周りに巻き付いた草を除去します。
5. ロータリーハサミ刃（刈刃）の汚れを落とし、十分に乾かしてから油を染みこませた布で刈刃やホルダーのピンを軽く拭いてください。

注

- ・本製品を長期間（数か月）使用しない場合は、刈刃やホルダーのピンに油を十分に塗布して防錆処理を行ってください。



ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け・取りはずしの際はスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋をしてください。

- ・ けがの原因になります。

ロータリーハサミ刃専用の刃物（刈刃）以外を使用しないでください。

- ・ けがの原因になります。

ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け、取りはずしには、必ず付属のボックスレンチを使用してください。

- ・ 付属工具以外で締め付けた場合、締め過ぎや締め付け不足となり、事故の原因になります。

ロータリーハサミ刃（刈刃）にひび割れ、傷（欠け、摩耗など）、変形などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。なお、ロータリーハサミ刃（刈刃）の点検時には必ず手袋を着用してください。

- ・ 異常があるとロータリーハサミ刃（刈刃）が破損し、けがの原因になります。

作業時、ロータリーハサミ刃（刈刃）に異常が発生したときは、スイッチを切り、バッテリーを抜き、ロータリーハサミ刃（刈刃）の回転が止まったことを確認してから点検、交換を行ってください。

ロータリーハサミ刃（刈刃）を固定する締付ボルトおよびクランプワッシャは消耗品です。摩耗や変形がありましたら交換をお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

ロータリーハサミ刃（刈刃）の取り付け、取りはずしの際は、必ず刃物カバーを取り付けてください。

- ・ けがの原因になります。

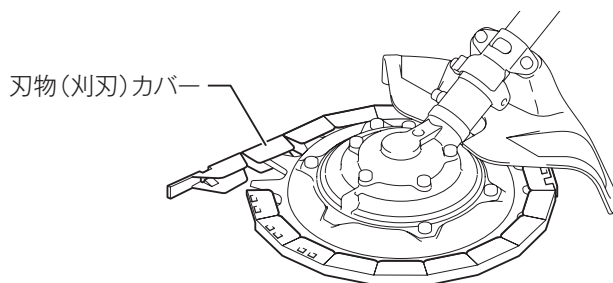
運転停止直後はギャケースの温度が高くなっています。

- ・ 十分に冷えてから刃物の交換を行ってください。やけどをする恐れがあります。

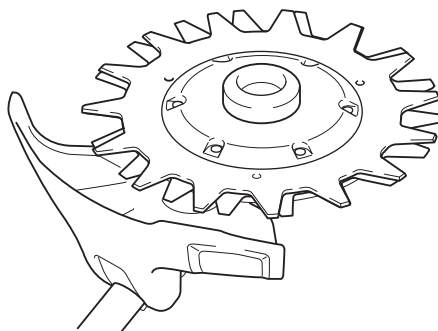
保守・点検について

■ ロータリーハサミ刃（刈刃）を取りはずすときは

1. 刃物（刈刃）カバーを取りはずします。

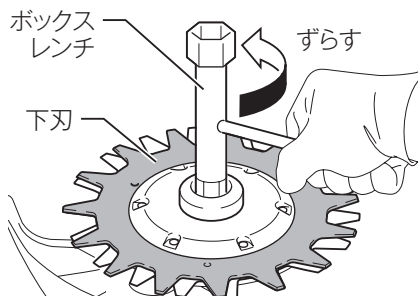


2. ロータリーハサミ刃（刈刃）を取りはずしやすいように本製品を裏返します。



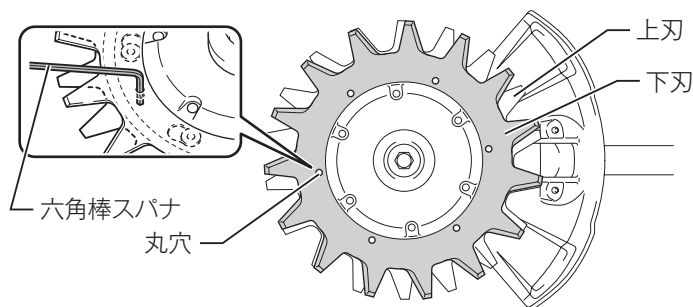
3. 下刃をずらして上刃と下刃の丸穴の位置を合わせます。

- ずらすには付属のボックスレンチで締付ボルトを反時計回りに回してください。
合わせた丸穴に六角棒スパナを差し込んで上刃と下刃を固定します。



注

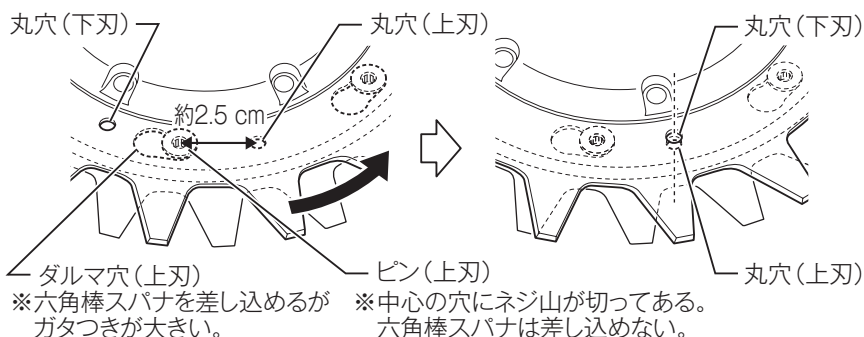
- 丸穴の位置を合わせるときに、回転する刃に手を挟む恐れがあるので注意してください。



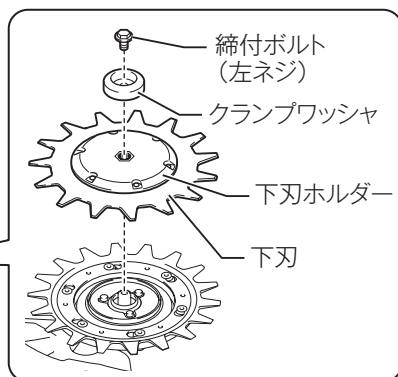
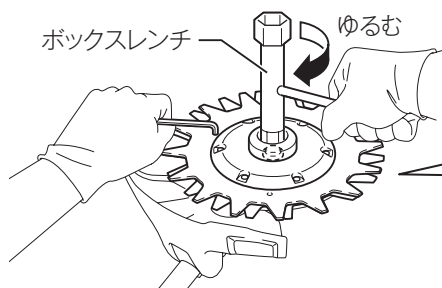
[ポイント]

締付ボルトを反時計回りに回すと、下刃の丸穴から、上刃の丸穴、ダルマ穴、ピンが見えます。

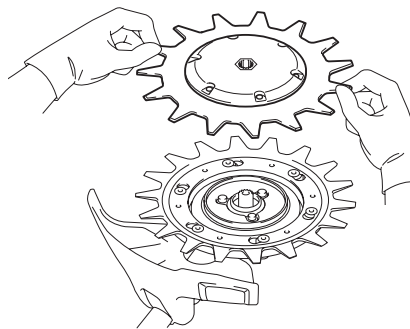
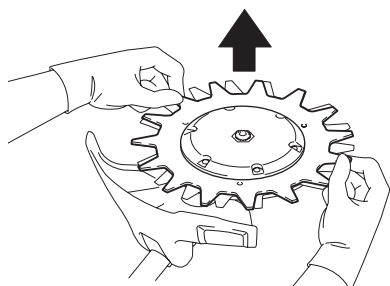
締付ボルトを反時計回りに回して、下刃の丸穴と上刃のピンを合わせて、さらに約 2.5 cm 反時計回りに回すと、上刃と下刃の丸穴を合わせることができます。



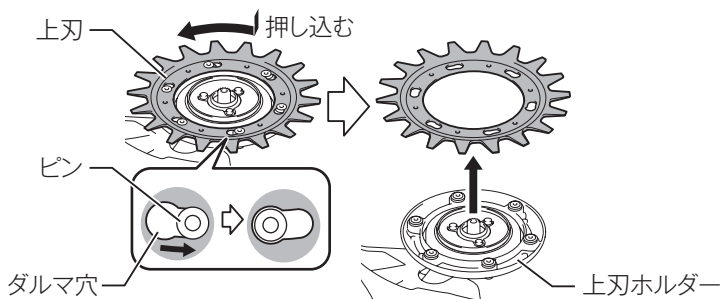
4. 締付ボルト（左ネジ）を付属のボックスレンチで時計回りに回してゆるめ、クランプワッシャを取りはずし、下刃を下刃ホルダーごと取りはずします。



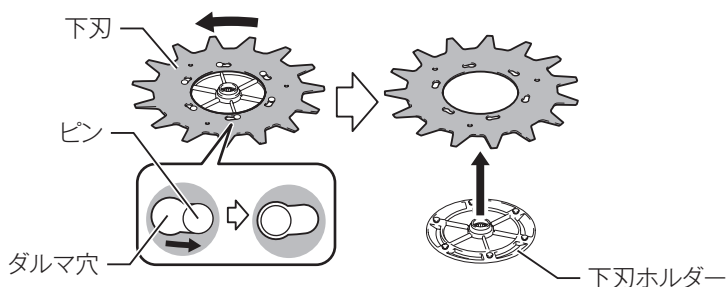
両手で下刃を持ち上げてはずす



5. 上刃を取りはずすときは、上刃を上刃ホルダーに対して押し込みながら反時計回りに動かし、ダルマ穴とピンの位置を合わせると取りはずすことができます。



6. 下刃を取りはずすときは、下刃を下刃ホルダーに対して反時計回りに動かし、ダルマ穴とピンの位置を合わせると取りはずすことができます。



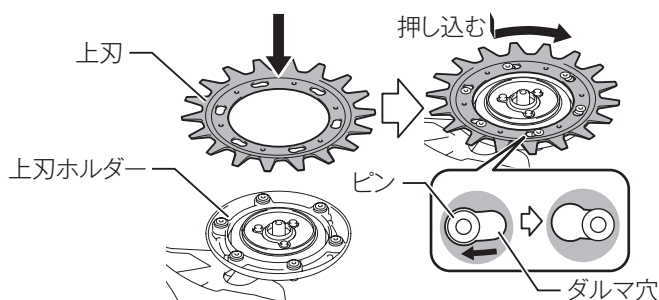
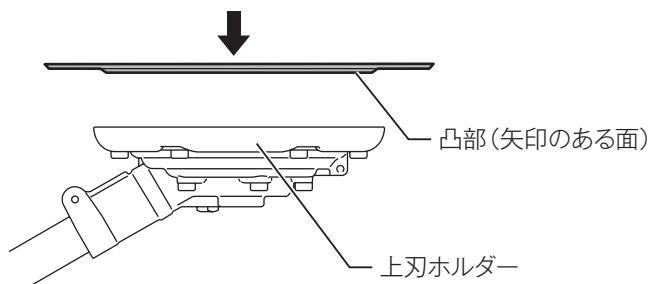
7. 刃が摩耗している場合は研磨します（27 ページ参照）。

■ ロータリーハサミ刃（刈刃）を取り付けるときは

- 1.** ダルマ穴とピンの位置を合わせて上刃を上刃ホルダーに押し込みます。
上刃を押し込んだ状態のまま上刃ホルダーに対して時計回りに動かすと、上刃が固定されます。

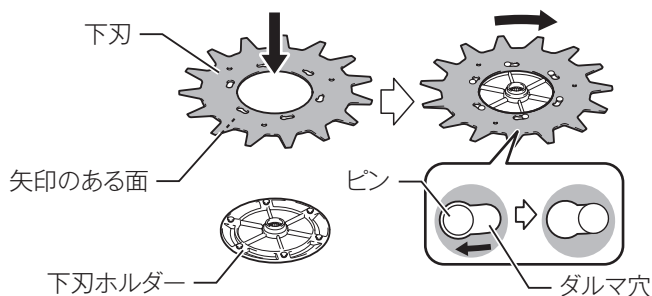
注

- ・ 上刃の凸部（矢印のある面）を上刃ホルダー側に向けてください。
- ・ 上刃のダルマ穴に、上刃ホルダーのすべてのピンが確実にハマっていることを確認してください。

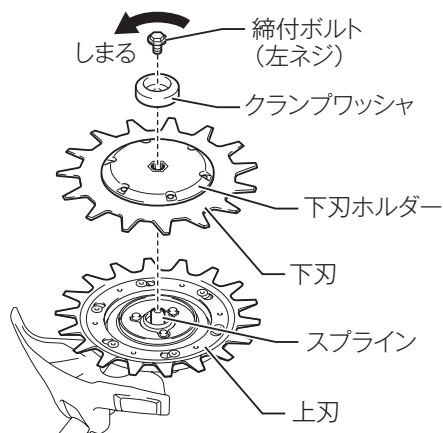


- 2.** 下刃のダルマ穴とピンの位置を合わせて下刃を下刃ホルダーに乗せます。下刃を下刃ホルダーに対して時計回りに動かして下刃を固定します。

注 ・下刃の矢印のある面を下刃ホルダー側に向けてください。

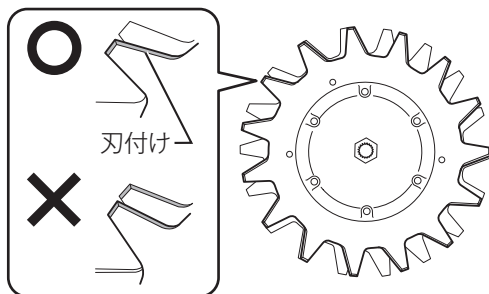


- 3.** 下刃を下刃ホルダーごと上刃にかぶせます。下刃ホルダーの上にクランプワッシャを取り付け、締付ボルトを反時計回りに回して仮締めします。

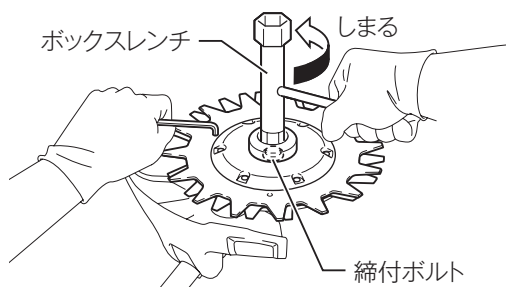


- ・ロータリーハサミ刃（刈刃）のスプリングに、下刃ホルダー、クランプワッシャを合わせて組み付けてください。
- ・上刃と下刃の刃付けが互いに外側を向いていることを確認してください。
- ・同じ向きで取り付けしていると草をはさみ切ることができません。

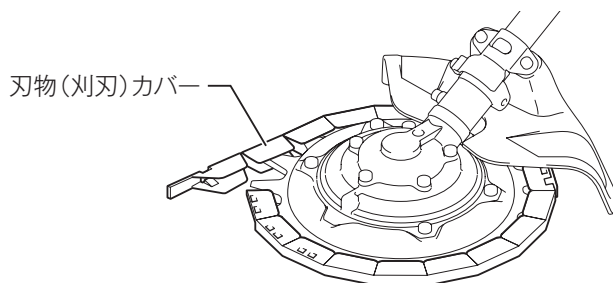
注



- 4.** 締付ボルトを付属のボックスレンチで回し、上刃と下刃の丸穴の位置を合わせて、六角棒スパナを差し込みます。締付ボルトをボックスレンチで反時計回りに回してしっかりと締めます。



- 5.** ロータリーハサミ刃を固定していた六角棒スパナを取りはずし、刃物(刈刃)カバーを取り付けます。



ロータリーハサミ刃（刈刃）の研磨

⚠注意

研磨は手順に従って正しく行ってください。

- ・ 刈刃が割れてけがをする恐れがあります。

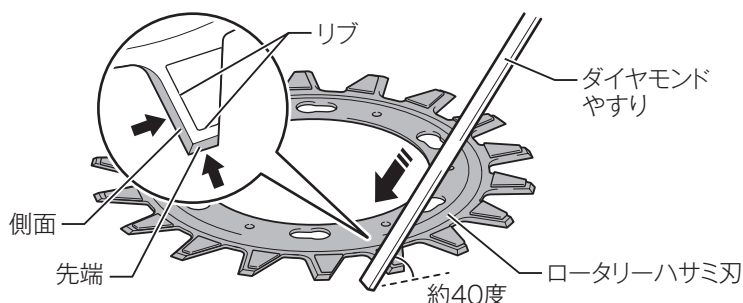
石や障害物が多い場合、根ごと除草するような使用をする場合は、早めに研磨をしてください。

- ・ 切れ味が落ちた状態の刃で作業を続けると、作業効率の低下や本体破損の原因になります。

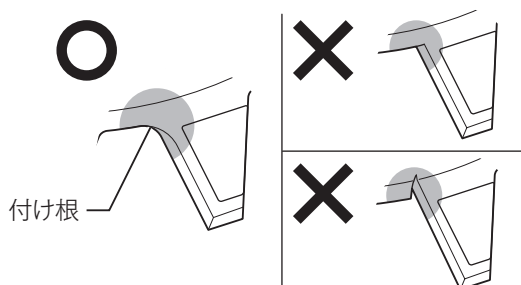
- ・ 研磨は作業 8 時間毎を目安に行ってください。
- ・ 研磨にはディスクグラインダまたはダイヤモンドやすりを使用してください。
- ・ ロータリーハサミ刃（刈刃）の先端および側面の角度が約 40 度になるように研磨してください。

注

- ・ リブ位置まで刈刃が摩耗した場合は、ロータリーハサミ刃（刈刃）を交換してください（刃の交換は 30 ～ 40 時間が目安です）。



- ・ ロータリーハサミ刃（刈刃）の付け根には必ず丸みを付けてください。



お手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注	・ 水洗いは絶対にしないでください。 ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。 ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
---	--

故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、取扱説明書の記載内容以外はむやみに分解しないで、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

不具合の状態	原因	対応
刈刃が回転しない ↓ すぐに製品を停止する	刈刃がホルダーのピンにしっかり取り付けられていない	確実に取り付けてください
	刈刃、カバーに小枝などが挟み込んでいる	異物を取り除いてください
	刈刃の曲がり	刈刃を交換してください
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
	アタッチメントがしっかり取り付けられていない	リリースボタンが上がるのを確認してロックレバーを締め付けてください
製品が異常に振動する	刈刃の曲がり、割れ、摩耗している	刈刃を交換してください
	刈刃締付ボルトがゆるんでいる	ボルトを正しく締め付けてください
	刈刃が正しく取り付けられていない	
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
刈刃や本製品が止まらない	ロックレバーがゆるんでいる	ロックレバーをしっかり締め付けてください
	電器系の異常	点検整備をお申し付けください

主要機能

主要機能 \ モデル	EM407MP
草刈刃径	230 mm
本製品寸法	長さ 965 mm × 幅 245 mm × 高さ 155 mm
質量	2.5 kg ※

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※：飛散防止カバーを除く。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881F34A6

IWT